

海老名市の地元米 PR に小学生たちが挑戦！

地元米×小学生×老舗和菓子店コラボ開発商品の発表会を開催

～地域をつなぐ新しい挑戦～

海老名市立門沢橋小学校（海老名市門沢橋1-19-1）の5年生が、自分たちで育てたお米を使った和菓子の商品開発に、地域の老舗和菓子店「御菓子司 山口屋（海老名市中新田3-30-9）」と取り組みました。

これは、50年稲作体験が続く門沢橋小学校が、「協力してくれている地域の人に恩返しがしたい」「地元米をもっと多くの人に食べてもらいたい」と考え、山口屋と取り組んだものです。これを受け、商品のコンセプトやネーミングなど、授業の中で児童が学び、考えたことを地域に広めるべく、発表会を開催します。

1 商品発表会

日時：令和8年2月27日（金） 13時20分～14時20分

場所：海老名市立門沢橋小学校

内容：開発プロジェクトの紹介

商品のネーミング発表・試食会

参加者：門沢橋小学校5年生児童78名

市議会議員、御菓子司 山口屋、地域稲作活動協力団体

2 商品開発の要点

- 海老名市立門沢橋小学校の5年生が、総合学習で地元米を使った和菓子を開発
- 老舗和菓子店「御菓子司 山口屋」と協働し、マーケティング・商品企画を実践
- 完成品は子ども食堂への寄贈と、店舗での期間限定販売を予定



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育支援課 電話046-235-4919